

# 株式会社CSSホールディングス(2304) 成長投資と株主価値の両立でROE15%超

2026年3月21日

株式会社CSSホールディングス  
代表取締役社長 水野 克裕



2304

Chapter	Section
1. イントロダクション	<ul style="list-style-type: none"><li>● 私たちの事業</li><li>● アイデンティティと歩み</li><li>● 近年の業績</li></ul>
2. 私たちの強み	<ul style="list-style-type: none"><li>● 安定した収益基盤</li><li>● 時代変化への対応力</li><li>● 参入障壁</li></ul>
3. 今後の展望	<ul style="list-style-type: none"><li>● 中期経営計画</li><li>● 自動化</li><li>● ヘルスケア・医療</li><li>● インフラ対応</li><li>● 世界経済発展への寄与</li></ul>
4. 皆さまへのメッセージ	

# イントロダクション：私たちの事業

## 一流ホテルの「品質」を支える、ニッチトップ企業

### スチュワード事業



- グループ売上の **5割** を占める
- 宴会場を持つ **大型高級ホテル** の食器等洗浄・厨房管理を中心に大型テーマパークやフードコート、病院・高齢者施設など **全国約200事業所** を受託
- 国内御三家・ラグジュアリー、海外はマリオット、ヒルトン、ハイアット、アコー、インターコンチネンタル、その他東南アジアラグジュアリーまで、 **様々なブランド・系列ホテル** とお取引

### フードサービス事業

- グループ売上の **2割強** を占める
- **宿泊特化型ホテル** の朝食レストランと **大型ホテル** の従業員食堂の運営受託が売上の大部分
- 企業等の食堂や高齢者施設の給食の運営受託も含め、 **全国約120事業所** で稼働



### 空間プロデュース事業

- グループ売上の **3割弱** を占める
- 音響・映像・香り・グリーンで空間をプロデュース、設計～施工～保守、機器調達、BGM企画といった事業を3社が展開
- 金融機関の防犯カメラ等セキュリティシステムや、イベントホール・会議場等への大型音響映像機器の納入が売上ボリュームとして大きい
- **ホテルや大型テーマパーク** への音響設備・BGMや香りによるブランディング企画提案も

# スチュワードの仕事とは

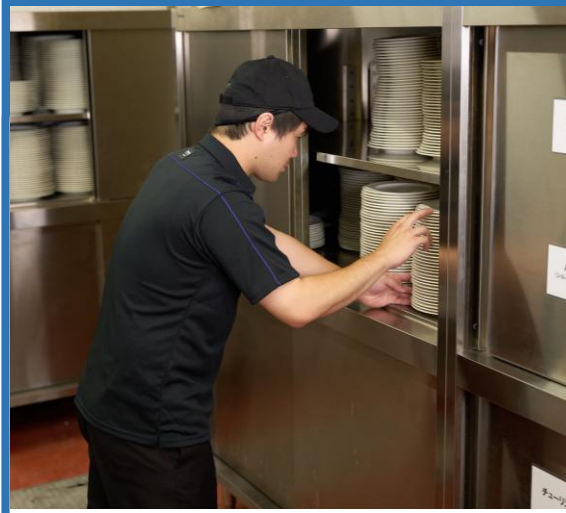
スチュワードは、食器などの素材の特性や汚れに応じた洗浄で什器の清潔さを保ち、管理を行います  
ホテル・レストランの裏方として、「安心・安全な食事の環境」と「おもてなしの心」を支えています

## 原価管理



専門ノウハウを駆使し、食器の破損・紛失を防ぎ、洗剤・消耗品・水光熱費のランニングコストを抑え、さらに機器の保守・管理費の低減も実現いたします

## 什器管理



棚卸を正確に行い、什器台帳の作成・在庫数の把握と補充、徹底した入出庫チェックなど、アイテムごとの管理を実施いたします

## 衛生管理



従業員の体調管理や手洗いなどの教育はもちろんのこと、受託現場の日常的な清掃から特別清掃まで、人・物の徹底的な衛生管理を実施いたします

## 人員配備



独自の採用ノウハウと研修システムによる人材育成力で、高水準の業務効率を実現、常に稼働を把握し、ムリ・ムダ・ムラのない人員配備を行います

# 具体的にしていること



## 手際よく仕分け バッシング業務

宴会等で発生した大量  
の使用済み食器・什器  
を形状や材質ごとに仕  
分けます



## おもてなしの裏側 食器洗浄業務

下膳された食器・什器  
を安全かつ効率的に洗  
浄するスチュワーディ  
ングの基本業務です



## 素早く確実に運ぶ ランナー業務

必要な食器・什器類を  
必要な場所に安全・確  
実・迅速に運搬します



## ぬかりない準備 スタンバイ業務

調理やサービスのス  
タッフの方と打合せを  
行い、必要な食器・什  
器類を最適な状態で準  
備します

# 具体的にしていること



## 食器をいつも美しく メンテナンス業務

陶磁器の漂白、銀器の  
脱酸化処理や研磨など  
什器類を最適な状態に  
保ちます



## 調理道具も清潔に 鍋洗浄業務

使用された調理器具を  
迅速かつ衛生的に洗浄  
し、収納します



## 現場をきれいに保つ ヤード業務

調理施設内で発生した  
ゴミの回収、運搬、分  
別を行います



## 裏方の管理力 インベントリー業務

お客様の資産である食  
器・什器の在庫数を正  
確にカウントする棚卸  
業務です

# 私たちに委託いただくメリット



## 専門性による品質の向上

スチュワードのスペシャリストとして、責任範囲を明確にし、安全で効率的、かつ衛生的な業務を、ご提供致します。また長年蓄積されたノウハウにより、食器破損の減少や洗剤などの消耗品のトータルコストも適正化されます。



## 予算実績管理の安定化

基本業務委託金額を契約しますので、費用の読み込みが可能となります。また、従業員の採用・教育費、ユニフォームのクリーニング費、検便費、消耗品類や、全体に関わる管理コストなど、様々な部分でコスト削減が可能です。



## 人事労務管理からの解放

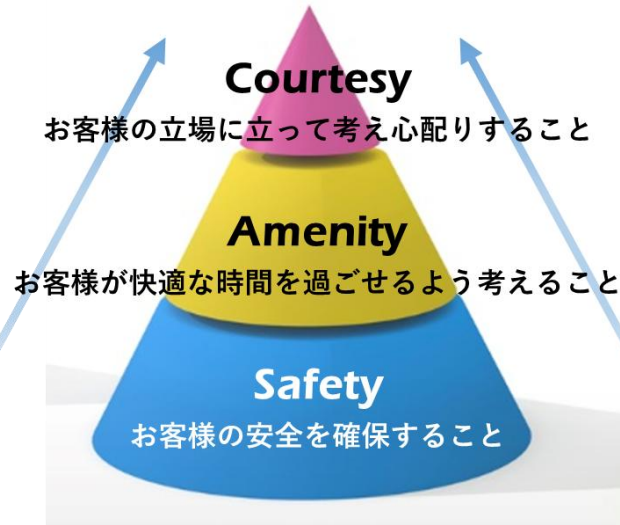
業務の性格上、どうしても発生してしまう複雑な勤怠管理やシフト調整は、大変な業務量になります。募集・採用・教育・指導に関しても全て責任をもって当社が行いますので、それらにかかる負荷が大幅に軽減されます。

# イントロダクション：アイデンティティと歩み

- ◆ ホテル・観光・飲食業界に特化したサービスプロバイダー
- ◆ 黒衣として日本の「おもてなし」インフラを構築

**Mission**  
“Support the  
Hospitality”

最高のおもてなしを支える  
最高のパートナーに



**Value “Go Beyond !”**

昨日の自分自身を超え、  
お客様・仲間・社会株主のみなさまの期待を超える

**Vision / Concept “Create Together”**

多様な価値観を尊重し、  
全員がホスピタリティの担い手として機能する

## 1980 ～:創業期

- 1984年12月 創業者 野口 卓、東京都品川区に  
(株)セントラルサービスシステムを設立
- 1988年7月 本社を東京都江戸川区西葛西に移転

## 2000 ～:上場、多角化

- 2001年2月 本社を東京都千代田区麴町に移転
- 2002年6月 株式をジャスダック市場に上場
- 2002年12月 株式会社センダン、グループ化
- 2006年4月 東洋メディアリンクス株式会社、  
音響特機株式会社、グループ化
- 2008年4月 純粋持ち株会社へ移行、株式会社CSS  
ホールディングスへ商号変更
- 2012年7月 本社を東京都中央区日本橋小伝馬町の自社ビルに移転
- 2018年8月 株式会社パトリオットバトン、グループ化
- 2018年10月 Mood Media Japan株式会社、グループ化



**JASDAQ**



## 2020 ～:Go Beyond! Next 20

- 2022年4月 株式市場、東証スタンダードへ移行
- 2022年6月 上場20周年
- 2024年12月 会社設立40周年



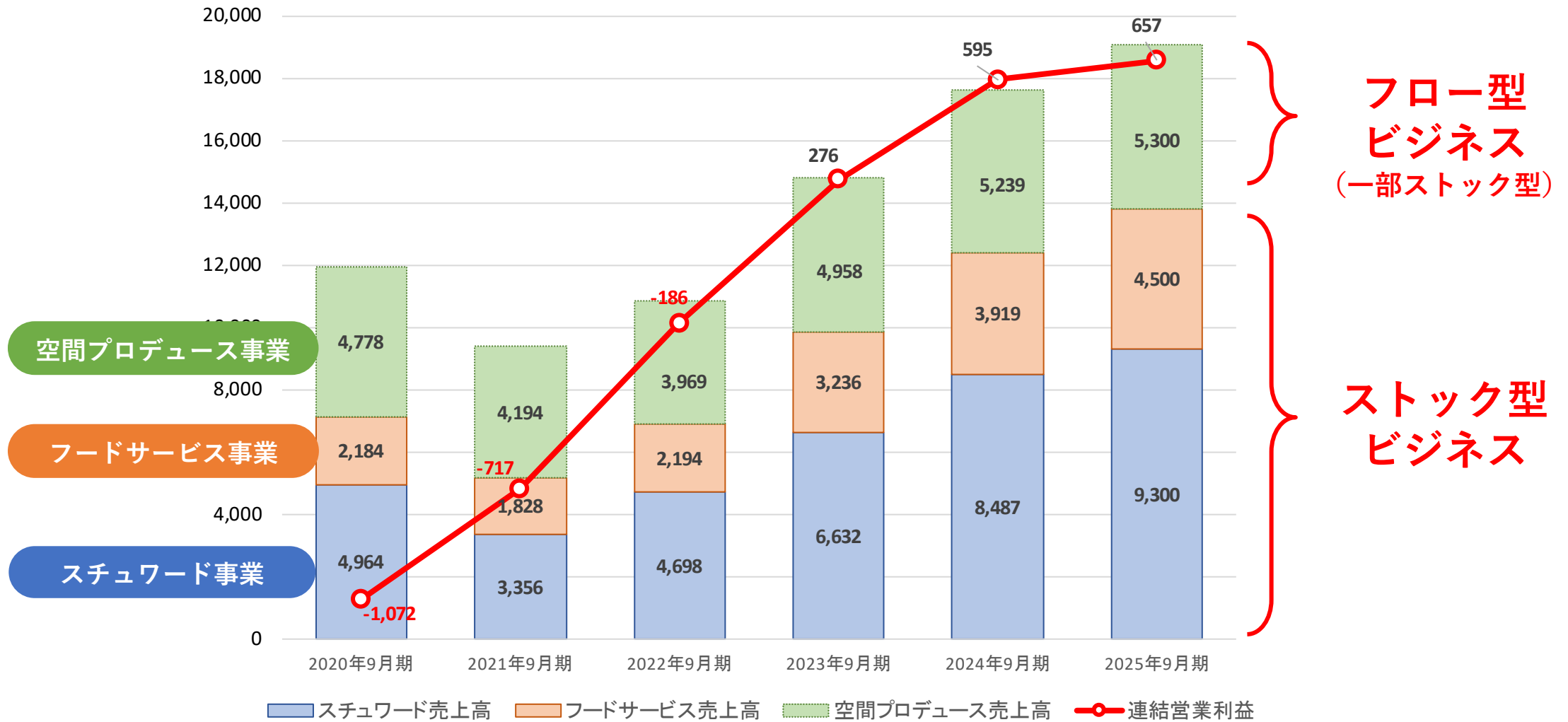
証券コード2304

# イントロダクション：近年の業績

**収益性** ↑ ・ **効率性** ↑ → **ROE** ↑ → **PBR** ↑  
当期純利益／売上高      売上高／純資産      (事業実績)      (企業価値)

	2020年9月期	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期
売上高 (千円)	11,962,668	9,412,227	10,883,247	14,832,568	17,631,382	19,499,573
営業利益 (千円)	▲1,072,244	▲717,082	▲186,146	276,033	595,967	717,583
経常利益 (千円)	258,929	34,534	81,536	313,784	630,260	742,327
当期純利益 (千円)	23,489	▲420,335	102,966	230,162	429,039	587,056
ROE (%)	0.9	▲17.9	4.8	10.2	17.1	20.4
PBR (倍)	0.6	0.7	0.7	1.8	1.6	1.6
PER (倍)	61.1	▲3.8	15.1	18.8	9.8	8.6
配当 (円)	5	5	15	17	30	45

## 安定した収益基盤：7割がストック型ビジネス



## 時代変化への対応力：「洗浄」実績の認知、リユースSDGs、衛生に対するニーズ



「Re&Go®（リーアンドゴー）」社会実証実験  
環境配慮プロジェクト w/ NISSHA株式会社様



東京味わいフェスタ  
@丸の内・豊洲・有楽町・日比谷

## 時代変化への対応力：「洗浄」実績の認知、リユースSDGs、衛生に対するニーズ

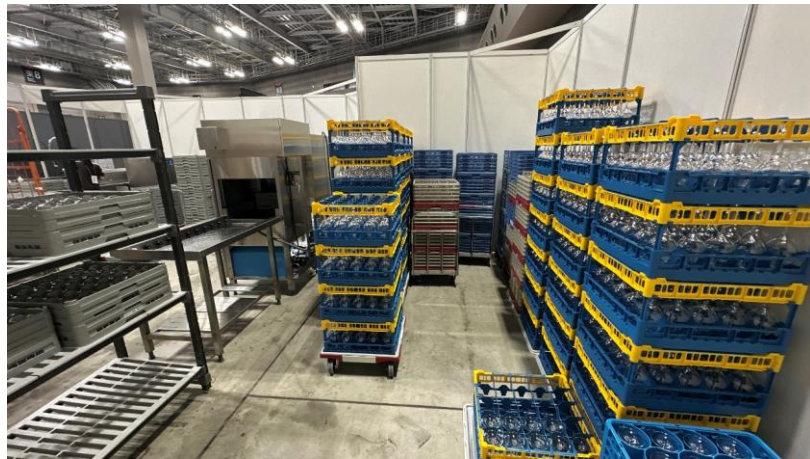
### FOODEX JAPAN

→2026年は3/10～13開催

### ProWine Tokyo

→2026年は4/15～17開催

@東京ビッグサイト



ホテルの衛生に対する要求水準は  
一層高く厳しく

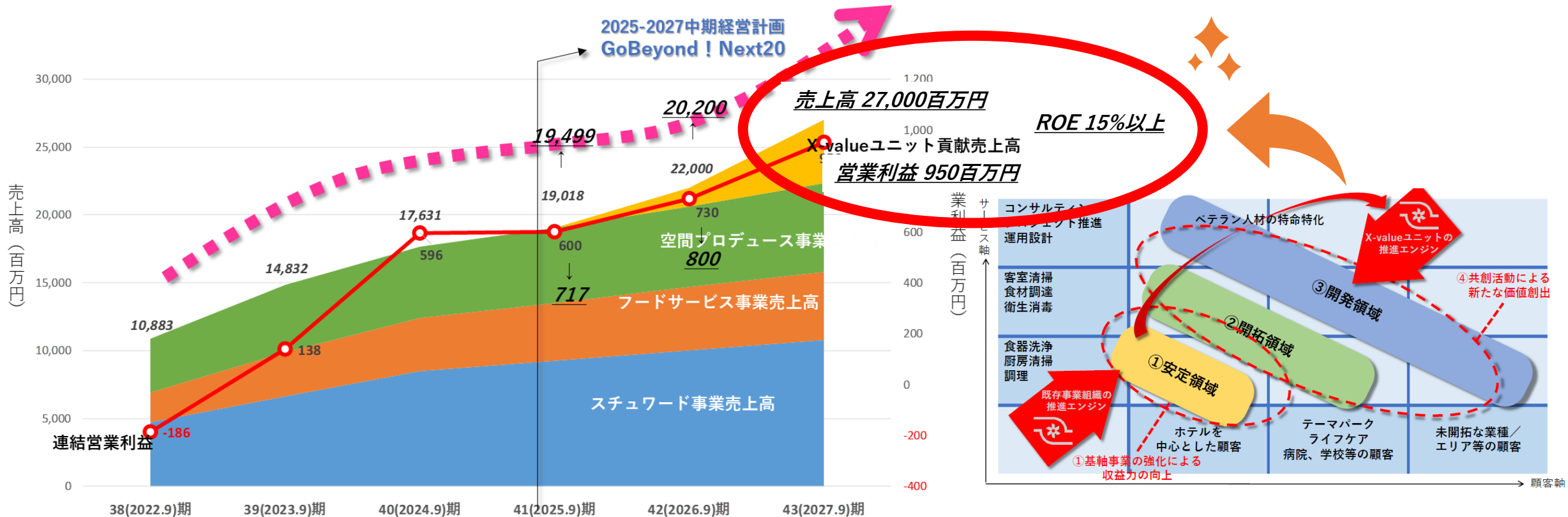
→ グループのセンダン社が提供する「HACCP導入サポート」や「衛生管理業務」といったコンサル事業の知見をグループ共有

## 参入障壁：圧倒的な実績蓄積に基づく教育指導



# 今後の展望：中期経営計画

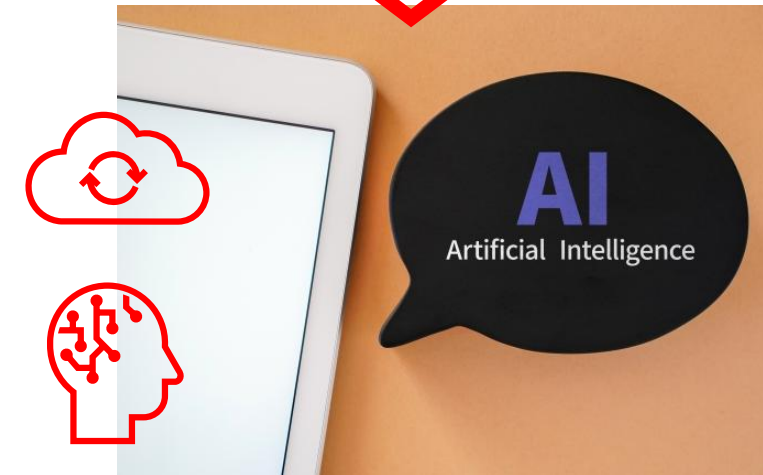
- 中計の最重要課題は、既存事業とX-valueユニットの双方向からのアプローチでサービス軸と顧客軸を開発することによる将来期待↑ = PER↑ → BPR↑
- 並行して、広義の資本コスト↓ = サステナビリティや人的資本といった非財務的な価値創造活動およびリスク管理によってROE↑ → BPR↑



## 自動化：作業の自動化・補助・ロボット活用、バックオフィスサポートのAI化



戦略パートナーシップ提携  
TechMagic株式会社



## ヘルスケア・医療：病院における食器洗浄ニーズ、ヘルスケア給食マーケット



※ 2026年3月4日付 東京商工リサーチ配信記事「病院経営の法人、採算悪化で赤字法人が5割に迫る 収入は微増、利益はコロナ禍から1兆円以上の大幅減」より



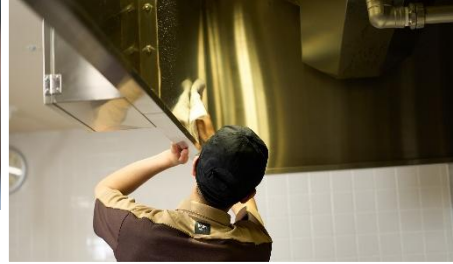
インフラ対応：提携・M&Aによる価値・規模の拡大、設備維持・老朽化リノベニーズ



床清掃業務



グリストラップ清掃業務



フード清掃業務



ドレイン清掃業務

## 世界経済発展への寄与：外国キャリア人材採用、ジョブカード活用、海外人材輩出 職業能力証明シート

昨春、在留資格「技術・人文知識・国際業務」の学卒人材をネパール・インドから7名採用

～多様性をサービス開発や品質に反映



### 外国人材の“見える評価”制度

**株式会社セントラルサービスシステム**  
アルバイト 職業能力証明シート 【留学生】

厚生労働省のジョブ・カード（様式3-3-1-1）の職業能力証明シート制度に基づき、作成しています。

氏 名 グエン ロン ヴ

上記の者の下記期間におけるアルバイト勤務にて、当社としての職業能力についての評価は、以下のとおりです。

#####

本 社 所 在 地 東京都中央区日本橋小伝馬町10-1  
会 社 名 株式会社セントラルサービスシステム  
代 表 者 名 水野 克裕 印  
勤 務 地 域 東日本事業部 フェアモント東京  
指 導 責 任 者 柴田 一也

**I 期間内における職務内容**

期間	在籍年数	区分	職務内容
2025年6月24日～ 2026年1月30日	7ヶ月	アルバイト	深夜K/C 深夜D/W

**II 職務遂行のための基本的能力**（「職務遂行のための基準」ごとに、該当する欄に○を記載）  
A：常にできている B：大体できている C：評価しない 「評価を行わなかった」場合は/（斜線）で○欄を消す

能力ユニット	自己評価			企業評価			職務遂行のための基準
	A	B	C	A	B	C	
働く意欲と取組 （自らの職業意識・勤務観を 持ち職務に取り組む能力）	○	○		○	○		(1) 決まりや職場のルールを守っている。 (2) 出勤時間、約束時間の前に到着して、時間になったら始められる準備ができている。 (3) 上司や先輩の指示をよく聞いて、そのとおりにしている。 (4) 仕事にやる気や目標を持ってがんばっている。 (5) 先輩さんが満足するように仕事をしています。
(社会の 持ってこ い) (円滑に にマナー							「でめずりに、最後までがんばって て関わる人の約束を守っている。 て聞かす。決まりどおりに仕事を の失敗は、自分のせいだと認めてい 仕事のことまで考えながら、今の仕事 に合った身だしなみ(ユニフォーム、 きちんとあいさつをしている。 に合せて敬語を使い分けている。 さんに、礼儀正しく接している。 などのときに、基本のマナーを守っ や先輩に、報告・連絡・相談をして の考えをわかりやすく話している。 の気持ちを考慮して、できないに話し 「一瞬でも関係を作っている。 「やらないよう

動画で見るプロジェクトの声  
前編：働く外国人のリアルな声

動画で見るプロジェクトの声  
後編：受け入れる企業の視点と課題

## スタンダード上場としての大義達成に向けたBeyond



- 1 FISCOバリュエーションレポート  
今後1年の目標株価1,566円
- 2 時価総額100億
- 3 当社最高終値3,375円  
※2004年7月13日付 分割調整株価

## 免責事項

本資料は、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。



CSSグループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

## お問い合わせ

株式会社CSSホールディングス 経営企画室

TEL 03-6661-7840

FAX 03-6661-7841

E-mail [hld-info@css-ltd.co.jp](mailto:hld-info@css-ltd.co.jp)